

令和2年度会務並びに事業報告

1. 薬剤師の倫理及び職能向上に関する事業

1-1 都立大塚病院医療連携研修会への参加

日 時：令和2年12月9日（水）19：30～21：00

場 所：都立大塚病院

演 題：「認知症の診断と治療」

講 師：都立大塚病院 脳神経内科 部長 田中 宏明 先生

参加対象者：医療関係者

都立大塚病院医療連携薬事連絡会

日 時：令和2年12月9日（水）19：00～19：30

場 所：都立大塚病院

出席者 佐野会長、佐藤副会長

1-2 基準薬局中央研修会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

日 時：令和2年7月5日（日）10：00～13：30

場 所：昭和女子大学 人見記念講堂

参加対象者：東京都薬剤師会会員

1-3 薬学講習会（公益社団法人東京都薬剤師会主催）への参加

日 時：令和2年8月23日（日）午前の部 10：00～13：30

午後の部 15：00～18：30

場 所：昭和女子大学 人見記念講堂

参加対象者：東京都薬剤師会会員

1-4 地区薬剤師研修会の開催

公益社団法人東京都薬剤師会より補助を受け、都薬アワー（薬剤師の現状と制度改正）、臨床薬学講習（臨床知識の向上）、社会保険講習（薬事関連法規）を内容として研修を開催し、薬局・薬剤師の倫理及び職能向上を図る活動

参加対象者：豊島区薬剤師会会員

開催実績

<第1回>

日 時：令和2年9月26日（土）18：30～21：30

場 所：としま区民センター8F 多目的ホール

内 容

1) 都薬アワー

『「ものから人へ」 広めよう かかりつけ機能。深めよう 地域との絆。』

- ・東京都薬剤師会からのお知らせ
- ・本年度の東京都薬剤師会の活動重点項目
- ・地域連携の構築
- ・薬局、地区薬剤師会における

「業務継続計画（新型インフルエンザ等）見直しについて」

- ・健康サポート薬局申請の手引きについて

公益社団法人東京都薬剤師会 会長 永田 泰造 先生

公益社団法人東京都薬剤師会 理事 宮川 昌和 先生

2) 臨床薬学講習

「在宅医療における薬剤師の存在意義

～重症心不全・神経難病・認知症・がん末期の4症例から～」

公益社団法人豊島区薬剤師会 副会長 江村 公良

3) 社会保険講習

- ・2020年調剤報酬改定 疑義解釈、

及び改正薬機法並びに薬剤師法について

- ・豊島区薬剤師会「デッドストックメーリングリスト」運用説明

公益社団法人豊島区薬剤師会 常務理事 前原 直之

受講者:55名

<第2回>

日 時：令和3年3月28日（日）10：00～13：00

場 所：ステーションコンファレンス池袋を基地局としたWEB開催

内 容

1) 都薬アワー

- ・東京都薬剤師会からのお知らせ
- ・薬機法の改正について
- ・後発医薬品の選択の指針
- ・健康寿命延伸に向けたデータヘルス改革とオンライン服薬指導について
- ・健康サポート薬局申請の手引きについて

公益社団法人東京都薬剤師会 副会長 上野 浩男

公益社団法人東京都薬剤師会 理事 宮川 昌和

2) 社会保険講習

- ・対物業務から対人業務への構造的転換

公益社団法人東京都薬剤師会 高野 善文

3) 臨床薬学講習

- ・「新型コロナウイルスワクチン概況について」

公益社団法人豊島区薬剤師会 副会長 佐藤 栄輔

- ・「豊島区における新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について」

豊島区 池袋保健所

新型コロナウイルスワクチン接種担当課長 直江 太 様

受講者:52名

1-5 日薬学術大会参加

全国各地域で行われている学術大会に参加することで、各地域薬剤師の地域貢献を学び、健康展開催・地区研修会開催・広報発行などを通じて、区民の薬事衛生と公衆衛生の向上に貢献する

参加実績

大会名：第53回日本薬剤師会学術大会

テーマ：「原点」

日時：令和2年10月10日（土）～11日（日）

場所：札幌市民交流プラザ他（北海道札幌市）及びWEB開催

参加者：理事5名（WEB参加）

1-6 自治指導活動

公益社団法人東京都薬剤師会より研修・委託を受けた会員薬局薬剤師により自治指導をおこない、区内薬局の設備及び管理状況・薬剤師倫理規定の順守の確認等を通じて薬局の質の向上を図り区民への医薬品供給体制及び安全性を担保する活動

実施指導員数：区内16名

実施月：令和2年10月～12月

指導軒数:110軒

2. 薬業の進歩発展に関する事業

2-1 薬学生実習受入体制の整備

薬学生実習受入体制の構築と実施

実習生指導薬剤師の育成として公益社団法人東京都薬剤師会開催の研修会への参加
受入期間中の薬局間での連絡及び対応等の協議会開催、集合研修の実施

今年度実習生受け入れ実績 通期33名

第Ⅰ期（2月25日～5月10日）：13名

第Ⅱ期（5月25日～8月9日）：16名

第Ⅲ期（8月24日～11月8日）：9名

2-2 薬剤師研修会

開催実績

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため第1回・第2回ともに中止

2-3 学術勉強会

開催実績

4月度から8月度、1月度から3月度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

9月度

日 時：令和2年9月17日（木）20：00～21：30

場 所：アットビジネスセンター池袋駅前別館 706号室

内 容：「睡眠と精神疾患」

講 師：ライフサポートクリニック 院長 山下 悠毅 先生

受講者：31名

10月度

日 時：令和2年10月21日（水）20：00～21：30

場 所：としま区民センター 多目的ホール

内 容：「薬剤師に必要なプライマリケア」

講 師：町のクリニック目白 院長 重島 祐介 先生

受講者：65名

11月度

日 時：令和2年11月19日（木）19：50～21：30

場 所：アットビジネスセンター池袋駅前別館 705号室 及び WEB 開催

内 容：「塗る！新規有効成分による新しい腋窩多汗症治療薬」

講 師：池袋西口ふくろう皮膚科クリニック 院長 藤本 智子 先生

受講者：72名

12月度

日 時：令和2年12月19日（木）20：00～21：30

場 所：としま区民センター 多目的ホール

内 容：「コロナウイルスと次亜塩素酸製剤について」

講 師：株式会社ローカルパワー 佐藤 公平 先生

受講者：60名

- 2-4 OTC 医薬品の研究会
開催実績:本年度は対象なし
- 2-5 薬薬連携会議の設置
豊島区・板橋区・練馬区・北区の城北4区による各区大学病院薬剤部との
連携会議へ出席
開催実績:本年度は対象なし
- 2-6 都立大塚病院運営委員会
開催実績:令和3年2月に書面開催
- 2-7 日本大学板橋病院薬薬連携幹事会
開催実績:本年度は対象なし
- 2-8 保険関係等の改定通知
適正な医療保険請求説明及び改定等講習会開催
改正及び通知があった場合、FAXにての改定・通知内容連絡、ホームページ上に通知内容
の掲載を行った。

3. 薬事衛生公衆衛生改善普及研修に係る事業

- 3-1 薬と健康の週間
次項「3-2 健康展」として実施
本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため中止
- 3-2 健康展
本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため中止
- 3-3 区民公開講座
本年度は新型コロナウイルスワクチン感染症拡大防止対策のため中止
- 3-4 ゲートキーパー研修会
開催実績:本年度は対象なし
- 3-5 ジェネリック医薬品普及事業
機会あるごとにジェネリック医薬品の啓発及び普及に努めた

- 3-6 かかりつけ薬局推進事業
 区民への啓発及び各種研修会講座等の企画・運営においてかかりつけ薬局への啓発を行った
- 3-7 医薬協議会・歯薬協議会の開催
 開催実績
 医薬協議会
 本年度は新型コロナウイルスワクチン感染拡大予防のため中止
- 3-8 指定感染症対策会議
 開催実績：本年度は対象なし
- 3-9 新型インフルエンザ対策
 開催実績：本年度は対象なし
- 3-10 高度管理医療機器の指導及び相談
 患者が、治療上必要な高度管理医療機器（血糖測定器等）について各製造機器メーカーからの情報を必要とする薬局（会員、会員外問わず）へ説明・資料等の配布を行う。また必要とする患者に対して操作方法等の説明を随時行い、アフターメンテナンス等についても製造者との仲介役を行った。
- 3-11 使用済注射針回収事業
 回収対象：薬局に使用済み注射針を持参する区民
 回 収：通年
 廃棄実績：令和2年10月21日 (40リットル段ボール) ×43箱
 令和3年3月25日 (40リットル段ボール) ×27箱
- 3-12 個人情報保護法に基づく処方箋廃棄事業
 回収対象：薬機法上の保存期間を経過した処方箋
 回 収：通年
 廃棄実績：令和2年5月13日 12箱
 令和2年6月17日 11箱
 令和2年7月16日 11箱
 令和2年9月4日 3箱
 令和2年10月26日 4箱
 令和2年11月18日 4箱
 令和3年3月16日 4箱

4. 事故及び災害による支援に関する事業

4-1 防災用医薬品の管理及び医薬品情報の収集と提供

豊島区地域防災計画及び災害時の医療救護活動についての協定書に基づき、地震等の災害時に医療・助産及び応急救護等を迅速かつ的確に対応するため、災害対策医薬品の管理整備を行った。

4-2 池袋あうる薬局災害時供給医薬品の管理・運営

豊島区と締結した協定書に則り、災害時に池袋あうる薬局の医薬品すべてを区民に供給すること及び災害時避難場所等への医薬品供給体制の構築など専門家として医薬品の在庫量や品目の管理を行った

4-3 防災拠点の医薬品等維持・管理

緊急医療救護所、医療救護所及び災害薬事センターに設置した災害用医薬品の維持管理を行った

4-4 薬物乱用防止活動

本年度実績 無し

5. 医薬品・情報管理センターの維持運営に関する事業

- ・個々の薬局では在庫することが困難な、症例の少ない疾病に関する医薬品（オーファンドラッグ）の在庫及び管理を行った。
- ・高度管理医療機器及び高額な医療機器（在宅におけるカフティポンプ等）を共同利用機器として在宅に必要な患者に貸与する体制を構築している。
- ・区内薬局及び勤務薬剤師に対して、民間営利企業では取り組むことのない処方医薬品及び在宅医療機器管理・維持の研修の場として利用できるように取り組んでいる。
- ・医薬品問屋との少額の取引のため医薬品情報伝達者（MR）の来訪がない薬局に対して必要な情報収集・伝達を必要とされる場合に、研修会開催にて、あるいは広報及びホームページ上にて通知している。
- ・医薬品・情報管理センターとして医薬品譲渡情報を基に区内処方傾向の把握を行い、その結果を基に地域の健康状態、罹患傾向の把握を行っている。把握した結果は豊島区医師会、歯科医師会と毎年開催している協議会及び医療・保健関係者が参加する研究会や勉強会で発表・報告され、その情報の共有を図っている。
- ・協議内容及び研究・勉強会等で共有した情報に基づき、区民に対して健康増進への意識を高める啓蒙・啓発活動を豊島区と共同事業（健康展・公開講座等）を行っている。
- ・在宅医療及び平日及び休日の診療において医師、歯科医師、薬剤師が地域の住民に良質な医療を提供（お薬手帳、かかりつけ薬局、ジェネリック医薬品等）する上でのネットワークを

形成する基盤となっている。

- ・医薬品・情報管理センターは医師会、歯科医師会、薬剤師会の会員のみならず、どのような医療機関でも利用ができ、またその利用の案内はホームページを始め広く開かれており、特定の医療機関だけでなく、広く地域の不特定多数の者に受益を与えている。

6. 休日診療の維持運営に関する事業

池袋あうる薬局：土曜準夜、日曜・祝日、年末年始。処方せん応需

巣鴨地区：年末年始。当番薬局にて処方せん応需

長崎地区：日曜・祝日。豊島区長崎休日診療所へ薬剤師を派遣

7. 関係行政機関に対する協力事業に関する事業

豊島区保健福祉審議会に出席：佐野会長

豊島区セーフコミュニティ推進協議会に出席：佐野会長

豊島区総合高齢社会対策推進協議会に出席：佐野会長

豊島区国民健康保険運営協議会に出席：佐野会長

豊島区介護保険事業計画推進会議に出席（書面開催）：田崎常務理事

豊島区自殺・うつ病の予防対策委員会に出席：南出理事

豊島区がん対策推進会議に出席：伊原副会長

豊島区防災会議に出席：佐野会長

豊島区認知症背策推進会議に出席：佐野会長

豊島区新型コロナウイルス感染症対策会議に出席：佐野会長・佐藤副会長

8. 在宅医療連携に係る事業

豊島区在宅医療連携推進会議に出席：佐野会長・小林理事

東京都薬剤師会在宅医療・介護 地区担当者会議に出席：内山理事・小林理事